再検証対象公立・公的病院に係る検討・取組状況

圏域(開催日)	開催結果概要	
八幡浜・大洲	・再検証要請対象医療機関の公表に係る説明は行ったものの、 対象医	<u> </u>
令和2年2月10日	療機関がない ため、特段の議論なし。	
今治	・再検証要請対象医療機関の公表に係る説明は行ったものの、 対象医	<u> </u>
令和2年2月13日	療機関がない ため、圏域内の医療機関にかかる特段の議論なし。	
松山 令和2年2月18日	・厚生労働省からの再検証要請に基づき、 愛媛医療センターが検討し	
	た具体的対応方針について協議し、合意を得た。	
	・他の公立・公的医療機関への対応については、今後、検討を進めて	_
	√ √ √ ∘	
7442年2月10日	・政策医療としての現在の医療機能(救急医療、結核、セーフテ	
	愛媛医療セ イネット系医療 (重症心身障害児(者)、神経難病)) は維持	
	・現在休棟している病棟(50 床)については廃止	
宇摩	・再検証要請対象医療機関の公表に係る説明は行ったものの、 対象医	<u> </u>
 	療機関がないため、圏域内の医療機関の役割について今後も継続し	/
11/11/2 1 2/1 20 1	て協議を行うことを確認。	
新居浜・西条 令和 2 年 2 月 27 日	・調整会議において、西条市立周桑病院に近接する医療機関等の意見	_
	を参考にしつつ、同病院から示された地域医療構想達成のための具	Í
	体的対応方針を基に再編統合の必要性を審議し、 同病院は圏域に必	<u> </u>
	<u>要であり再編統合は行わないことで合意を得た。</u>	
	なお、同病院を含む圏域内医療機関の機能分化については、今後	ź
13/14/2 2/1/21	も調整会議において検討していく。	
	・休床中の精神病床を全廃止 (廃止済)	
	参病院 ・地域で必要とされる回復期機能の充実、拡充	
	・救急告示病院としての機能充実(病院群輪番制への貢献増)	
	・令和2年3月9日に開催予定としていたものの、新型コロナウイル	
	ス感染症の感染拡大の懸念から開催中止し、改めて令和2年9月9	
	日に調整会議を開催し、 対象となった4病院の具体的対応方針につ	2
	いて協議を行い、合意を得た。	_
	・北宇和地域の地理的要因を踏まえ、入院機能を維持する。 鬼北町立北 ・北宇和地域の地理的要因を踏まえ、入院機能を維持する。	
	・市立宇和島病院等と連携し、在宅復帰に向けた支援を行う。 宇和病院 ・なお、令和2年4月から慢性期病床を45床休床している。	
宇和島 令和2年9月9日	宇和島市立 ・平成29年度に急性期病床を廃止したことから、本議論の対象外	/
	吉田病院となった(厚生労働省に確認済み)。	
	・愛南地域の地理的要因を踏まえ、救急医療を堅持するととも	
	県立南宇和に、総合診療医の育成など地域を支える医療機関としての役割	
	病院を担っていく。	
	・なお、急性期病床の一部を回復期病床とする。	_
	・津島地区の地理的要因を踏まえ、入院機能を維持するととも 宇和島市立 に、二次救急医療機関として救急患者の受入を維持する。	
	津島病院 ・市立宇和島病院と連携し、在宅復帰に向けた支援を行う。	
	・なお、令和2年2月に急性期病床を28床減少している。	